

つかさ会 会報

Vol.95
2014.3月発行
つかさ会事務局

つかさ会会員の皆様、こんにちは。

今回は、『さかえ』の発送がとても遅れまして、大変申し訳ございませんでした。

遅くなった理由の一つは、つかさ会総会&春の講演会の日程と会場の段取りでしたが、5月11日(日)に昨年と同じく岐阜大学医学部記念会館で行う事に決定いたしました。詳細と出欠席の確認は来月号に同封いたします。

もう一つの理由は、年に一度の会費請求に間違いがあってはいけませんので、見直したりしていたらとても時間がかかってしまいました。こちらは、今月号にお願いと振込用紙を同封いたしましたので、是非来年度も会員を継続していただきますよう宜しくお願い致します。つかさ会は来年度も総会と春秋の講演会、さらに糖尿病関連の講演会のご案内をさせていただきます。事務局も努力して参りますので、皆さんに支えて頂けると助かります。



今月の『さかえ』では、“糖尿病うそ!?!ほんと!?!(P54)”で、編集委員長の武田倬先生が「どんなに良い薬が登場しても、糖尿病の治療や予防に必要なのはバランスの良い食事と適度な運動を続ける事です」と書かれています。確かに正しい知識をもって健康な人生を送れると良いですね。この武田倬先生は一度岐阜で講演をして頂いた事がありますが、とても穏やかで優しい医師でした。

この『さかえ』を発行しているのは日本糖尿病協会です。もちろん私達のつかさ会も日本糖尿病協会に属しています。その世界的組織が、国際糖尿病連合(IDF)であり、P33-38に会議報告が掲載されています。是非ご覧ください。

“やさしいレシピ(P40)”ではブロッコリーの紹介です。栄養の宝庫で、カリフラワーより消費が多いとか。写真はとても美味しそうですね。

特集は、“よく分かる運転免許(P6)”です。道路交通法の改正がありました。インスリンを打っているからとか、飲薬を飲んでいるから自動車の免許が取れない・更新できないといった事はありませんが、悲惨な事故を起こさない為にも注意点は読んでおきたいものです。低血糖発作による交通事故を端緒とする処分件数は、2010年で3人、2011年で5人と記載されています。皆で気をつけて無事故を更新して行けば、次の道路交通法の改正で糖尿病の文字が外されるのではないのでしょうか。

来月もつかさ会会報をお楽しみに！ 文責 川地

